

守谷なくして県政なし

# 小川一成の県政報告

発行 小川一成  
〒302-0125  
守谷市高野646  
TEL.0297-48-1064



守谷大好き、自然大好きの小川一成が皆様の声を県政に届けます。

昨年12月15日茨城県議会議員選挙に当選させて頂きありがとうございました。

「政治は弱い者の側に立たなければならない。  
それは弱い者が政治を必要としているからです。」  
この言葉と支持していただいた皆さんの想いを、  
しっかりと心に刻んで活動して行きたいと思えます。



1月8日初登庁いたしました。  
担当の職員からバッジを付けて頂き、  
責任の重さを噛みしめて緊張しております。



## 3月3日 代表質問



3月3日に、いばらき自民党を代表して「会派代表質問」をいたしました。県政全般にわたり、答弁も含め100分の持ち時間で、知事、教育長、県警本部長へ質問いたしました。

守谷市からは多くの方に傍聴にお越しいただきました。

以下、知事へ13問の質問の内、3問を紹介します。

Q. 小川

本県の国家戦略として、免税店を充実させることは有効ではないか。

A. 橋本知事

県産品の海外展開については、コストの低い船便が可能である。また県内小売店を対象に免税店セミナー等開催し充実させたい。

Q. 小川

思いきった霞ヶ浦浄化対策を実施すべきでは。

A. 橋本知事

湖岸周辺対策についてさまざまな事業を実施している。2016年度からの次期計画は「霞ヶ浦浄化対策推進本部」で第6期計画の対策を十分に評価検証し、課題を明確にし取り組むたい。

Q. 小川

おもてなし観光条例の施策は。

A. 橋本知事

県内の高校生に外国人観光客のガイドを体験させる。おもてなしの心の向上については千人規模の「県民大会」を開催し、その心の醸成をはかる。

以上のような、前向きな答弁を引き出しました。傍聴の皆様有難うございました。



## 監査委員に

臨時議会が1月16日に開かれ、私は議会選出の監査委員に任命されました。監査委員は県の財務に関する事務の執行及び普通地方公共団体の経営に係る事業の管理を監査します。H3年の法改正で、従来、財務監査を中心としていた監査委員の権限が行政監査にも拡大されました。その結果

- 経済性—最小の経費で最大の効果を上げているか
- 効率性—組織及び運営の合理化に努めているか
- 有効性—事業の効果が上がっているかなどに着目して県有財産(土地)の有効活用や予算の適正な執行がなされているかなどについて監査をしていくこととなります。



行政棟23階の委員会室にて

## 文教警察委員会

3月の定例議会での質疑内容は、生徒の英語能力向上のために、英語を担当する高校、中学の全教員に英語能力試験の受験を義務付ける事を検討してはどうかと提案いたしました。

因みに、英語能力はTOEFL550以上、TOEIC730以上、英検準一級以上のことで、和歌山県では新年度から公立の中学、高校教員全員に義務付け、受験料は県が負担するとのことです。教師に力があれば生徒の能力は飛躍的に伸びます。



## 「危険ドラッグ」条例化に向けて

私が、昨年から取り組んで来た「危険ドラッグ」の条例化に向けてプロジェクトチームの会議を開き、6月議会で議員提出議案として上程することに致しました。

2月18日の朝日新聞茨城版に、昨年の危険ドラッグの記事が大きく掲載されていました。報道によると昨年、容疑者6人を逮捕、書類送検したが嫌疑不十分で全員が不起訴となってしまったとの事。

この様な事がないように、しっかりとした条例を作り法の隙間を埋



条例化に向けてのプロジェクトチーム

め、決して巨悪を逃さず、県民が安心して生活出来るようにしたいと思います。

罰則規定も設け、地方自治法で認められている罰金刑100万円の上限を課し、裁判にも勝てるような内容にする為に、水戸地検とも打ち合わせをしています。

条例案を水戸地検に持参し、案文に瑕疵がないか、今後約2ヶ月かけて地検と協議をいたします。



3月5日水戸地検へ

## 行政はスピードだ！ 政治は結果だ！ 市内各地からの要望を受けて

実現

守谷市乙子地内の県道が傷んでいるため、沿線住民から家の震動が激しくなるとかならないだろうか、との相談が暮れに寄せられました。

すぐに竜ヶ崎工事事務所と現地を視察し善処を要請しました。年度内は無理かと思っていましたが、3月のお彼岸まえにすっかり綺麗になりました。



きれいになった通学路

実現

もりや学びの里の信号から滝下橋方面に向かって、県道の補修工事をいたしました。この道路は守谷高校生の通学道路であり14,000台/日の交通量がある幹線道路です。2013年に竜ヶ崎工事事務所に要望しており、少し時間はかかりましたが2014年内に完成出来て良かったと思います。

実現

地元の方から道路と歩道を仕切る段差が中途半端で、市道に入る時によく縁石に乗り上げて困っている。なんとかならないだろうか？と相談を受け現地を見に行きました。竜ヶ崎工事事務所からも来ていただいて検討した結果、危険箇所ポールを立て、更に反射材を取り付けることに致しました。



現在はポールや反射材が設置されました

## かわいい一日取手警察署長さん



取手警察署で「一日警察署長委嘱式」を行いました。

取手署管内の取手、藤代、守谷、利根地区から選ばれた新一年生男女8名が委嘱されました。30年も続く新年度の恒例の事業です。

新一年生が一日署長になって取手警察署玄関前で交通安全の訓辞を白バイと

バトカーの警察官に行いました。その後、管内の役所を訪問し、首長さんに交通安全を呼びかけるためバトカーで出発しました。

## MIFA(守谷市国際交流協会)コンサート



3月29日、守谷市国際交流協会(MIFA)主催のフォルクローレコンサートが行われました。

日本を代表するフォルクローレのソリスト5人によるコンサートは、前評判通り中央公民館401席全てが一杯になる大盛況でした。

MAYAのリーダーであるケーナ奏者の橋

本氏はこの日のために神戸から駆けつけ、サンポーニャ奏者の岡田氏は札幌から飛んできました。

南米の音楽に耳を傾け、心地よいひと時でした。スタッフの皆様もお疲れ様でした。



## 東日本大震災3.11の募金活動(ボーイスカウト 守谷第一団)

ボーイスカウト守谷第一団は、3月8日東日本大震災3.11の募金活動を市内5ヶ所でおこないました。3.11から今年で5年、毎年この時期に守谷のボーイスカウトは街頭に立って募金を呼びかけてきました。我々は被災者の皆さんに寄り添い、決してこの教訓を忘れません。私も一緒に参加しました。

小さなお子さんからお年寄りまで、多くの皆さんに御協力と暖かい励ましの言葉を頂きました。3時間で皆さんの善意が¥196,375寄せられました。この義捐金は春休みにスカウト達と一緒に、橋本知事に直接届けたいと思います。本当にありがとうございました。



## 知事に義捐金を届ける



4月2日、ボーイスカウト守谷第一団は今年も東日本大震災の義援金を橋本知事に届けました。

この義援金は暮れの募金活動と上記の募金活動の合計253,286円で、スカウト達が寒風の中を声を枯らして呼びかけ、多くの皆さんの善意が詰まったものです。

今年で5年目となるこの活動、3.11からの復興が、今だ道半ばの茨城県にとって、ささやかな一助になれば幸いです。

## ラオス スタディーツアー

茨城県青年海外協力隊を育てる会の「ラオス・カンボジア視察の旅」が2月5日から12名で実施されました。ハノイで乗り継いでその日のうちにラオスの首都ビエンチャンに入ります。

翌日ビエンチャンから我々の目的地であるルアンプラバンには40分のフライト。2月6日の午後ルアン



生も急遽集まり、その成長には目をみはるものがありました。一期生の多くは社会的な地位を確立したり、あるいは結婚したりと嬉しい報告も多くありました。



のCCC(子供文化センター)で子供達との交流です。我々とCCCとの交流は長く1999年からで、もう16年になります。CCCからは今日まで延べ30名以上の子供達を守谷と結城市に招聘しています。

日本に招聘された一期生、二期



2月7日ルワンプラバンでは朝5時起きして托鉢を体験いたしました。毎朝、地元の人たちは托鉢僧に、もち米のご飯やお菓子などを供し功德を積んでいます。

実り多い視察の旅でした。

## フクロウのヒナの巣立ち

我が家の杉木立にフクロウの巣があります。毎年4月にヒナがかえり6月上旬に巣立っていきます。



今年もヒナがかえりました。夕刻、巣に近づくとヒナがエサをねだって鳴く声が聞こえます。

親フクロウは、ネズミや小鳥、時にはハトやヘビを捕ってきます。

昨年は3羽巣立ちました。

今年は何羽生まれたのか興味津々です。

## 茨城県議会議員 小川一成

〒302-0125 守谷市高野646  
TEL.0297-48-1064 E-mail issei@alpha.ocn.ne.jp

小川一成 検索

「小川一成のブログ」  
とても面白い!

配信 中

趣味の養蜂

